

研修会の様子

2014年11月22日（土）10：30～15：30

助産師力を発揮する産後ケア PART 3

参加人数・・・44名

今回は、産後の女性を理解するための企画をしました。高齢で出産された女性を対象に専門に研究されている森先生と産後の女性のカウンセリングの経験が豊富な谷口先生をお招きしました。

午前 実践に活かす！ エビデンスに基づいた産後の女性のケア
～高齢出産や不妊症を経験した女性の育児とケアを中心に～
講師 千葉大学大学院 看護学研究科 森 恵美先生



午後 実践に活かす！
産後ケアが必要な女性の心理的特徴を考慮したかわり
講師：武蔵野大学附属産後ケアセンター桜新町
臨床心理士 谷口真理先生



《参加者の感想》

- *産んで終わりではなく、継続して産後のケアを受けられることが育児の自信になりお母さんや家族を助けるという思いはありました。今回改めて確認や方法を学ぶことが出来て実践に活かしていけると思います。同僚にも伝達して地域の母と子のために力を尽くしたいと思います。
- *産後 1 か月までのケアをどのように効果的にできるかがとても大切だと思いました。
- *午前中の講義でこんな傾向という感覚はあったがエビデンスとしての裏付けを得ることが出来て良かった。
- *自宅で授乳する場所をイメージしながらかわることの大切さを知りました。
- *ただ日々保健センターの新生児訪問の際に様々な悩みを抱えるお母様がいたのでまた違ったポイントからみていけそうです。

